

## 野草観察

荒川右岸で出会った野草(8月上旬)

荒川の河川敷は野草の宝庫です。河口付近をスタートして、4 kmほど上流に架かる都営新宿線橋梁付近までの右岸河岸沿いを散策しました。出会った野草のうち 28 種を紹介します(撮影: 8月5日午前)。コロナ禍と暑さ等で行動制約の多い中、外出気分を少しでも味わっていただければ幸いです。

まず、河岸沿い景観の紹介です。①は上流側から、②~④は下流側からの撮影です。

河口沖合約 1 km 先には東京湾岸道路の走る荒川河口橋などの 3 橋が架かっています(①)。散策した区域には 4 橋が架かっていて、下流側から清砂大橋と東京メトロ東西線橋梁(両橋は隣接、河口から約 1 km)、その先約 700m に葛西橋(②)、更にその先約 2.2 km には都営新宿線橋梁があります(③、④)。葛西橋の約 200m 先には釣船の発着場(③)、都営新宿線橋梁下流側約 700m 付近には荒川ロックゲートがあります(④)。



### 1. ヒルザキツキミソウ(アカバナ科)



### 2. メマツヨイグサ(アカバナ科)



ヒルザキツキミソウは夜だけでなく、昼間も花を開いていることからこの名があります。メマツヨイグサの花は直径 2~5 cm、花弁と花弁の間に隙間のあるものからないものまでと変化が多いです。何れも北アメリカ原産の帰化植物です。

3.アレチハナガサ(クマツヅラ科)



4.イワダレソウ(クマツヅラ科)



アレチハナガサは荒地や河川敷などで大きな群落を作っています。花は小さく直径 3 mm ほど、南アメリカ原産の帰化植物です。イワダレソウは日当たりのよい海岸に生えます。河口から 300m ほど上流側で撮影しました。花は小さく直径 2 mm ほどです。

5.キシウスズメノヒエ(イネ科)



6.ヨシ(イネ科)



キシウスズメノヒエは和歌山県で見つかったことからこの名(紀州雀の稗)があり、また、花序が二股に分かれていることからカリマタスズメノヒエ(雁股雀の稗)の別名もあります。北アメリカ原産の帰化植物です。ヨシは、太い地下茎によって広範囲に広がり大群生をします。撮影日には開花していませんでしたが、成熟すると右下のような花を咲かせます。

7.メリケンムグラ(アカネ科)



8.ヘクソカズラ(アカネ科)



メリケンムグラは河原や湖岸、田圃の畦道などのやや湿った場所に生育し、茎は横に広がりマット状を呈します。北アメリカ原産の帰化植物です。

ヘクソカズラは、白い花冠と紅紫色ののどの部分が程よいコントラストとなっていてよく目立ちます。花や葉などを揉んだり潰したりすると嫌な臭いがすることからこの名があります。のどの部分から出ている白い糸状のものは柱頭(雌しべ)です。

#### 9.マルバハッカ(シソ科)



#### 10.ハマゴウ(シソ科)



マルバハッカは、白～淡紅色の小さな唇形花を密につけています。周りには爽やかなハッカの香りが漂っていました。ヨーロッパ原産の帰化植物です。

ハマゴウは日当たりの良い砂浜などの砂礫地に生育します。葛西橋の下で出会いました(橋脚も写っています)。名の由来には、植物体全体に芳香があり古くから香として用いられて「浜香」と呼ばれていたのが転じた、など諸説があります。

#### 11.シロツメクサ(マメ科)



#### 12.ムラサキツメクサ(アカツメクサ)(マメ科)



両花の違いは花色もさることながら、ムラサキツメクサの花の直ぐ下には小さな葉がついていますが、シロツメクサにはそれがありません。

シロツメクサの名は、江戸時代末期にオランダから将軍家にガラス製の花瓶が献上された際、器が割れないための詰め物に乾燥したこの草が使われたので「詰草」、それに花色から「白詰草」となりました。ムラサキツメクサは明治初期に牧草として導入され、シロツメクサに似ていること花色からこの名があります。何れもヨーロッパ原産の帰化植物です。

### 13.クズ(マメ科)



### 14.ヒロハノレンリソウ(マメ科)



何れもつる性の植物で他のものに巻きついて、クズは10m以上、ヒロハノレンリソウは3m以上にも伸びます。

クズは昨年この時期、高さ3mほどの樹木に絡みついていたが、今年は樹木が伐採されており、地を這っていました。名の由来は、根からとった葛粉の原産地が大和(奈良県)の国栖(くず)であったことからきています。秋の七草の一つです。

ヒロハノレンリソウの花色は、紅紫～白色まで多様です。スイートピーに近縁ながらも香りはありません。こちらの生育環境は1年前と変化はありませんでした。南アメリカ原産の帰化植物です。

### 15.コセンダングサ(キク科)



### 16.キバナコスモス(キク科)



コセンダングサは、図鑑での開花時期は9～11月となっていますが、荒川では通年にわたって花が見られます。釣り人が写っています。散策中、30名ほどに出会いました。

キバナコスモスは、直径3～5cmほどの橙色又は黄色の花を咲かせ、一重咲きと八重咲があります。

何れも熱帯アメリカ原産の帰化植物です。コセンダングサは、自然環境や農林水産業に悪い影響を及ぼす恐れがあるとされ、外来生物法により「生態系被害防止外来種」に指定されています。

17.キンミズヒキ(バラ科)



18.センニンソウ(キンポウゲ科)



キンミズヒキは、細長い花径に直径 0.6~1 cmほどの花をつけます。名の由来は、細長い黄色の花穂を「金色のミズヒキ (タデ科)」に例えたものです。河岸から 10m ほどのところにあったビオトープで撮影しました。

センニンソウの花は、パッと開いた多数の雄しべが目立ち、十字型に開いた 4 個の白いがく片が花弁のように見えます。雌しべは数個あり、花のあと花柱は 3 cmほどに伸びて白くて長い毛が生えます。これを仙人のヒゲに例えてこの名があるとされています。

19.ママコノシリヌグイ(タデ科)



20.ツユクサ(ツユクサ科)



ママコノシリヌグイ、名の由来は、憎い継子の尻をトゲだらけの茎や葉のあるこの草で拭くといういじめの想像から来ています。名のすごさには似つかず花は可憐な姿をしており、春から秋にかけて見られます。

ツユクサ、名の由来は、朝咲いた花が昼しぼむことが朝露を連想させることから「露草」と名付けられた、などの諸説があります。写真では花色の濃いものが写っていますが、色の薄いものもあり、また、その大きさも色々です。

## 21. ヤブカラシ(ブドウ科)



## 22. ワルナスビ(ナス科)



ヤブカラシは、巻きひげが伸びて他のものに巻き付き、覆い被さって葉を茂らせます。藪を枯らすほどに繁茂することからこの名があります。花は直径 5 mmほどで、花弁 4、雄しべ 4、雌しべ 1 があります。花弁と雄しべは開花後半日ほどで散ってしまいますが、雌しべが中央に立った花盤は残り、花盤の色は当初紅色、のちに橙色に変化します。

ワルナスビは、繁殖力が強くて、茎や葉に鋭いトゲが多くて、始末に困る雑草であることからこの名があります。北アメリカ原産の帰化植物です。

## 23. ナガエツルノゲイトウ(ヒユ科)



## 24. コガマ(ガマ科)



ナガエツルノゲイトウ(南アメリカ原産の帰化植物)は、外来生物法により特定外来生物に指定されています。茎は中空構造で水に浮き、流れ着いた先で繁殖して主根を土中深くまで伸ばします。主根が僅かにでも残っていればそこから再生する、強い繁殖力を持っており、「地球上で最悪の侵略的植物」と呼ばれることもあるようです。

「特定外来生物」とは、外来生物(海外起源の外来種)であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものとして 29 種類が指定されています。荒川河川敷ではこれまでにオオカワヂシャ、オオキンケイギク、ミズヒマワリにも出会いました。

コガマは、ガマによく似ていますが全体に小さいです。計測したところ、背丈 1.2m(1~2m)、雄花穂の長さ 3 cm(7~12 cm)、雌花穂の長さ 8 cm(10~20 cm)ほどでした。参考までに( )内には図鑑掲載のガマの数値を記しました。

25.エゾミソハギ(ミソハギ科)



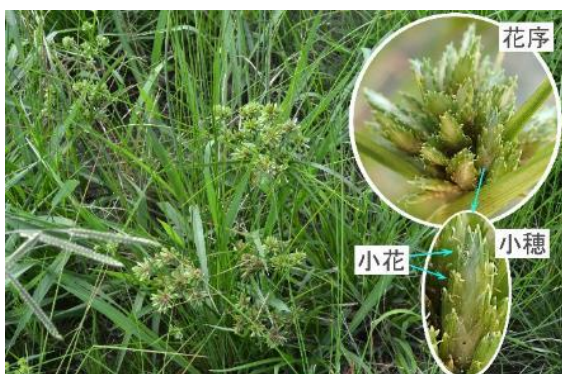
26.ハナハマセンブリ(リンドウ科)



エゾミソハギの名は、ミソハギに似て、北地(蝦夷)に生えるという意味でついたものですが、九州まで分布しています。ミソハギは全体に無毛ですが、エゾミソハギには茎や葉、花序などに短い毛があります。

ハナハマセンブリは、高さ 20~30 cm、花の直径 8 mm ほどです。地中海沿岸原産の帰化植物です。荒川左岸でも見かけますが、兩岸ともに都営新宿線橋梁のやや下流付近での出会いとなっています。

27.メリケンガヤツリ(カヤツリグサ科)



28. イソヤマテンツキ(カヤツリグサ科)



メリケンガヤツリは、川原や湿地、草地など湿り気のあるところに生え、高さは 0.3~1m ほどあります。全体に緑色が濃くて水々しい印象を受けます。花全体としては、球形状のものが花序で小穂(しょうすい)が 5~20 個集まり、小穂は長さ 5~20 mm の長楕円形で小花(しょうか)が 12~30 個ついています。小花は 1 本の雄しべと柱頭(雌しべ)からなり、柱頭は 3 裂しています(拡大してご覧ください)。北アメリカ原産の帰化植物です。

イソヤマテンツキは、潮のかかるような岩場や砂浜に生える塩生植物です。河口から 3 km 付近までほぼ連続的に出会いました。